

やおつをパシヤリ!

私の「大好き」はここにある!

レンズ越しに見る町は、いつもと違う表情をします。「第1回やおつ大好きフォトコンテスト」には、町で撮られた「やおつ大好き」というテーマの写真が集まりました。応募者は実に60名にのぼります。

一人ひとりの身近な景色や友人の笑顔、家族との風景や思わず二度見するようなアイデアにあふれる写真まで。すべて観光協会員によって厳正な審査のもと選考作業が行われ、優秀賞3名、佳作6名、入選10名が決定しました。優秀賞を受賞された3名の作品は以下の通りです。



黄昏(諸田地区)

夕日に輝く木曾川の景色を撮りたいと思っていたところ、知人から御町のフォトコンテストの情報を得て撮りに行った時のカットです。夕焼けは、いまいちでしたが水面がうっすらと赤く反射し、おりしも川霧が薄くたなびいており、また小船の航跡も見え印象的な一枚になった写真です。

岡田 啓二(御嵩町)

轟音が今にも響いてきそうなダム放流、気持ちよさそうな猫の居眠り、棚田で稲刈り体験を一生懸命している少女の姿・・・応募作品は、「やおつ」にしかない景色や風景、そこに息吹く人々の表情など、1年を通じて出会う貴重な瞬間ばかりでした。

みなさんから応募された作品は全部で145点。一枚ずつ丁寧に、受賞者の選考をしました。どの作品からも「やおつ」が大好きな想いを感じる事ができ、ほっこりと温かい気持ちになりました。

紙面で紹介できるのはほんの一部ですが、応募作品はファミリーセンター2階の西廊下に12月末まで展示しています。また、観光協会のホームページ(<http://www.kankou.yaotsu.jp/>)にも掲載していますので、ぜひご覧ください。

